

情熱

J R 東 労 組 大 宮 地 本 青 年 部
発 行 責 任 者 畠 山 豪 部
編 集 責 任 者 教 宣 部

No.003 2022年11月03日



**これが年末手当に向けた
青年部員の声だ！！**



～生活実感②～

・30年前と同水準、あるいはそれ以下の賃金では、もはや今までと同じ生活を送ることは物理的に不可能。

・全ての値上がりにいよいよ痛みを感じて来た。

特に従来のままの住居サポートでは苦しい（社宅居住年数とか購入のサポートとか）。先が見通せなくて家も買えない。物価上昇に賃金が追いついていないから、定期昇給があっても実質マイナス。



・期末手当を充てないと毎月マイナスでの生活です。

家なんてとてもじゃないけど買えません。

生きるためだけに働いてるようで、生活実感なんて皆無！

・これまでコロナによる赤字でボーナスが抑えられてきた。今度は先行きが不透明とか言いそうだが、このままいけば黒字化を達成できるはずなので0.1ヶ月でも多く会社に出させたい。もう我慢の限界！この厳しい生活も限界！

社員の悲痛の叫びに耳を傾け、
会社は満額回答をするべきだ！！

